

連日の猛暑の中、一時の潤いのような雨の日曜日、皆さんの素敵な演奏をととても楽しく聴かせて頂きました。

コロナ禍も少しずつ落ち着きはじめてはいますが、十分な感染対策をされた楽器店の皆様のご配慮はもとより、その中で一生懸命に練習を頑張られた生徒の皆さん、それを暖かく支えてこられたご家族の皆様、そして、熱心にご指導くださった先生方…といくつもの力が一つになった素晴らしい大会だったと感じました。

アンサンブルとソロ、また、年齢やキャリアによっても各々、課題は違うと思いますが、コンクールという緊張感あるステージで立派に演奏ができた事は次への大きな自信となりますね。

是非！ これからもステージでの挑戦を続けていってください。

そうして一年一年違う発見を積み重ねる事で、賞だけにとらわれず、一年毎のご自身の成長を感じながら更なる目標に向かっていかれる事を願っております。

コロナ禍になって三年、振り返るとお家時間も長かった頃もありました。また、思うように行動できない事もまだ継続中ですが、皆さんには、ふと気がつくと傍に音楽が寄り添っていてくれたのではないのでしょうか…。

演奏することで癒されたり、励まされたり…
時にはそんな音楽を誰かに聴かせてあげたり…
改めて『音楽のちから』の存在を感じますね。

これからも、音楽と永く良きお友達として、大切に育みながら楽しんでいってください。

たくさんさんの素敵な演奏をありがとうございました。

土屋 恵子 (*^-^)